

しが旅のススメ

冬の高島には、他のシーズンとは全く違う魅力があります。空気は凜として澄みわたり、琵琶湖の対岸には雪化粧をまとった伊吹山が荘厳にそびえる。肌に触れる冷たさの分だけ、焚き火のぬくもりが身に染み、炎の揺らぎがより美しく感じられます。音が消えたような、静まり返った世界の中で過ごす時間は、冬ならではの贅沢です。

とはいえ、寒さに不安を感じる初心者の方も多いかもしれません。そんな方には、まず「デイキャンプ」がお勧めです。日中のうちに冬の空気や景色を楽しみ、焚き火や温かい飲み物で体をほぐす。夜は無理をせず宿に泊まり、地元食材を使った暖かい料理で締めくくる。冬キャンプの雰囲気を楽しめる入門編として、ちょうど良い楽しみ方です。

■冬の高島でキャンプ 冷たさ、静けさ、存分に

琵琶湖畔の雪上で張られたテント
＝高島市鵜川の「白ひげビーチ」で



高島市では、冬期も15カ所ものキャンプ場が営業しています。琵琶湖沿いのキャンプ場では、湖面越しに白く輝く遠景の山々を眺めながら、のびのびと過ごせます。運が良ければ、対岸から昇る美しい日の出に出合えることも。夜には星が近く感じられるほど空気が澄み、冬の星空観賞は格別です。

自然の中でふっと息を抜き、日常の忙しさを忘れて静かに心を整える時間は、冬だからこそ深く味わえるものです。



①焚き火を楽しむ様子
②冬のキャンプを楽しむ様子
＝いずれも高島市で



これまでの「しが旅のススメ」はこちら

【アクセス情報】
京阪神方面からの場合、名神高速道路京都東インターチェンジから高島市中心部まで車で約80分

（びわ湖高島観光協会・竹内雅美）